



2007年3月期第1四半期 業績概要

2006年7月27日

アンリツ株式会社

社長 戸田 博道

(<http://www.anritsu.co.jp/j/ir>)

東証第1部:6754

注記

本資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。将来の業績等に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」、「戦略」、「確信」、「見通し」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

目次

- 当社の事業セグメントの呼称と事業内容について
- 2007年3月期第1四半期の総括
- 2007年3月期第1四半期業績概要
- 2007年3月期業績見通し

当社の事業セグメントの呼称と事業内容について

セグメント	サブセグメント	事業内容	担当事業部の 主な所在国
計測器	ワイヤレス	携帯電話端末開発・製造・保守用テスト、無線インフラ敷設・保守用テストなど	日本・米国 (英国)
	汎用	無線設備、電子部品等の開発・製造用汎用テストなど	米国・日本 (英国)
	光・デジタル・IP	光・デジタル・IP通信機器の開発・製造用テスト、およびネットワーク評価・保守用テストなど	日本 (米国・フランス)
	サービスアシュアランス	携帯電話ネットワークなどのモニタリングとサービス品質保証用ソフトウェアなど	デンマーク (イタリア)
情報通信		映像配信機器、通信機器、IPスイッチとその応用システムなど	日本
産業機械		食品・薬化用品用重量選別機、異物検出機など	日本
その他		印刷はんだ検査機、光デバイスなど	日本

第1四半期の総括

1. 第1四半期業績(連結)

売上高: 193億円(対前年同期比+25%)

営業利益: △3億円(対前年同期比+8億円)

経常利益: △11億円(対前年同期比+3億円)

2. 売上動向

事業別: 計測器が好調(対前年同期比36%増)

■ワイヤレス: 3G/3.5G計測器、ハンドヘルド計測器

■IPネットワーク: IPテスト、アクセス系計測器

■旧NetTestの連結が寄与(これを除いても22%増)

地域別: 海外が好調(対前年同期比40%増)

■米国: ハンドヘルド計測器

■アジア: IPネットワーク、ワイヤレス計測器

3. 受注動向

計測器が引き続き好調(対前年同期比+23%)

ワイヤレス、IPネットワーク、旧NetTestの寄与
情報通信は順調(対前年同期比+40%)

テレメータなど公共情報システム

4. 事業構造改革

(1)旧NetTestとの統合プロセス(第2段階)

- サービスアシュアランス事業部の設立(6月28日)
- 旧NetTest米国製造部門機能を東北アンリツ(製造子会社)へ移管
9月末までの完了を目指して、予定通り進捗

(2)情報通信事業の改革

- 7月1日付で「アンリツネットワークス株式会社」として分社化完了

第1四半期業績概要

前年同期比連結、単独共に売上高は伸張、営業利益は赤字幅が縮小

単位: 億円

	連結			単独		
	前第1四半期実績	当第1四半期実績	前年同期比増減	前第1四半期実績	当第1四半期実績	前年同期比増減
売上高	154	193	+25.1	74	88	+19.3
営業利益	△11	△3	%	△12	△5	%
経常利益	△14	△11	-	△13	△5	-
税引前利益	△14	△11	-	△13	△5	-
当期純利益	△15	△17	-	△13	△8	-
FCF	△1	29	-	-	-	-

連結売上高・営業利益(事業別)

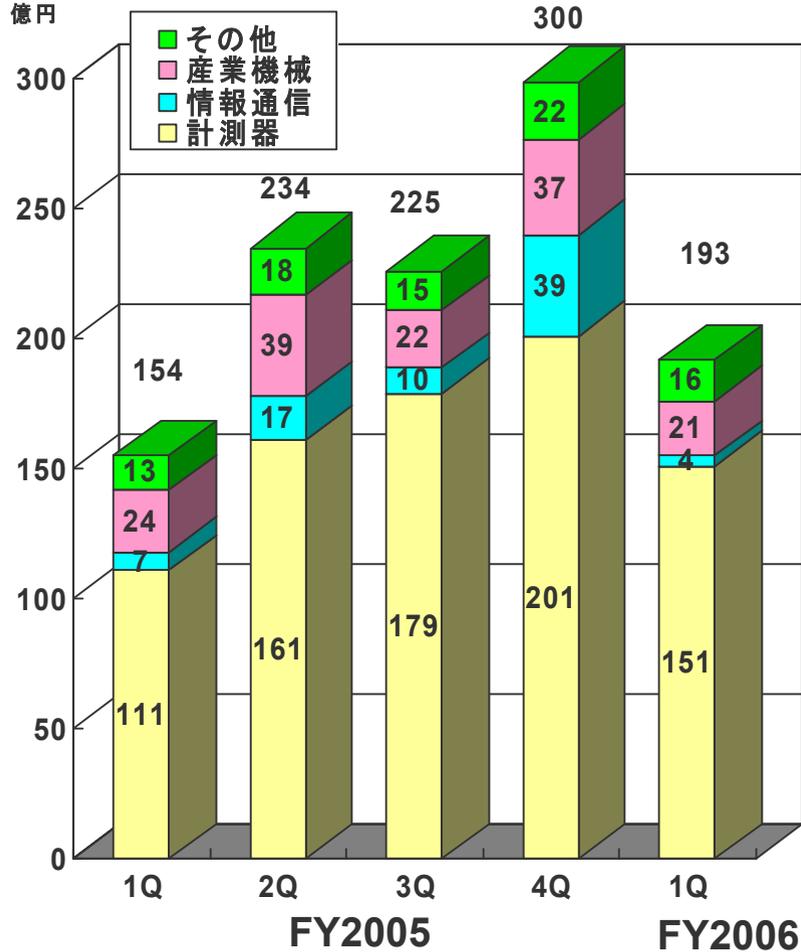
計測器は好調、産業機械はやや苦戦

単位:億円

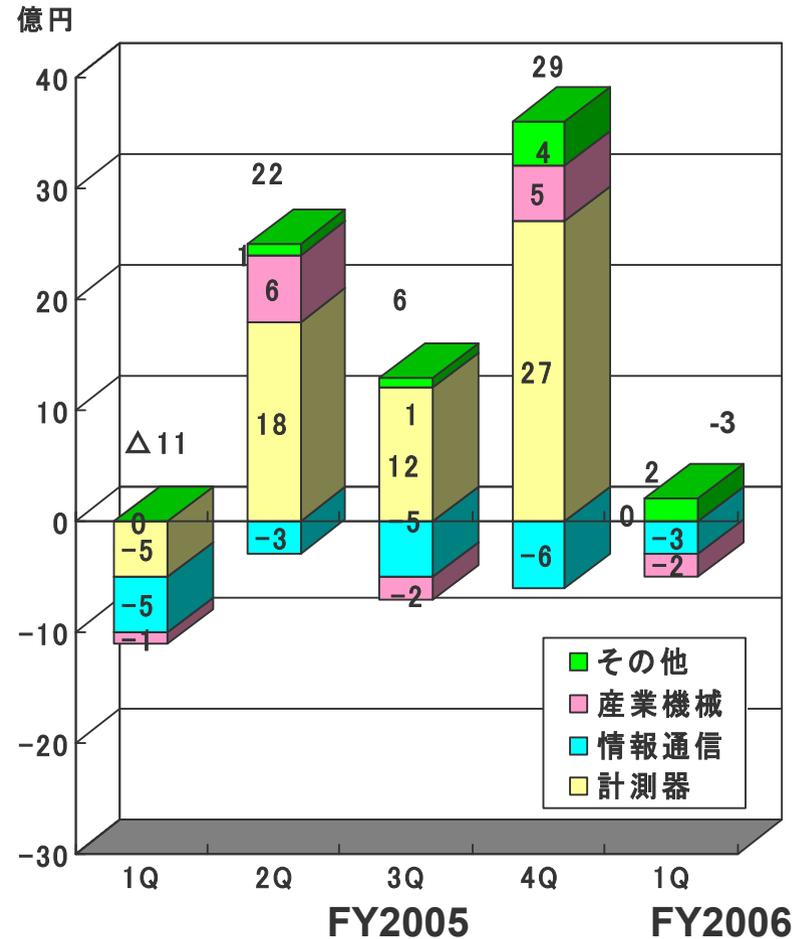
		前第1四半期 実績	当第1四半期 実績	前年同期 比増減
計測器	売上高	111	151	+36.3%
	営業利益	△5	△0	-
情報通信	売上高	7	4	-33.9%
	営業利益	△5	△3	
産業機械	売上高	24	21	-11.0%
	営業利益	△1	△2	-
その他	売上高	13	16	+27.5%
	営業利益	0	2	-

情報通信:
売上は減少したが、営業利益は
構造改革の成果により赤字幅
縮小

連結損益 四半期別推移

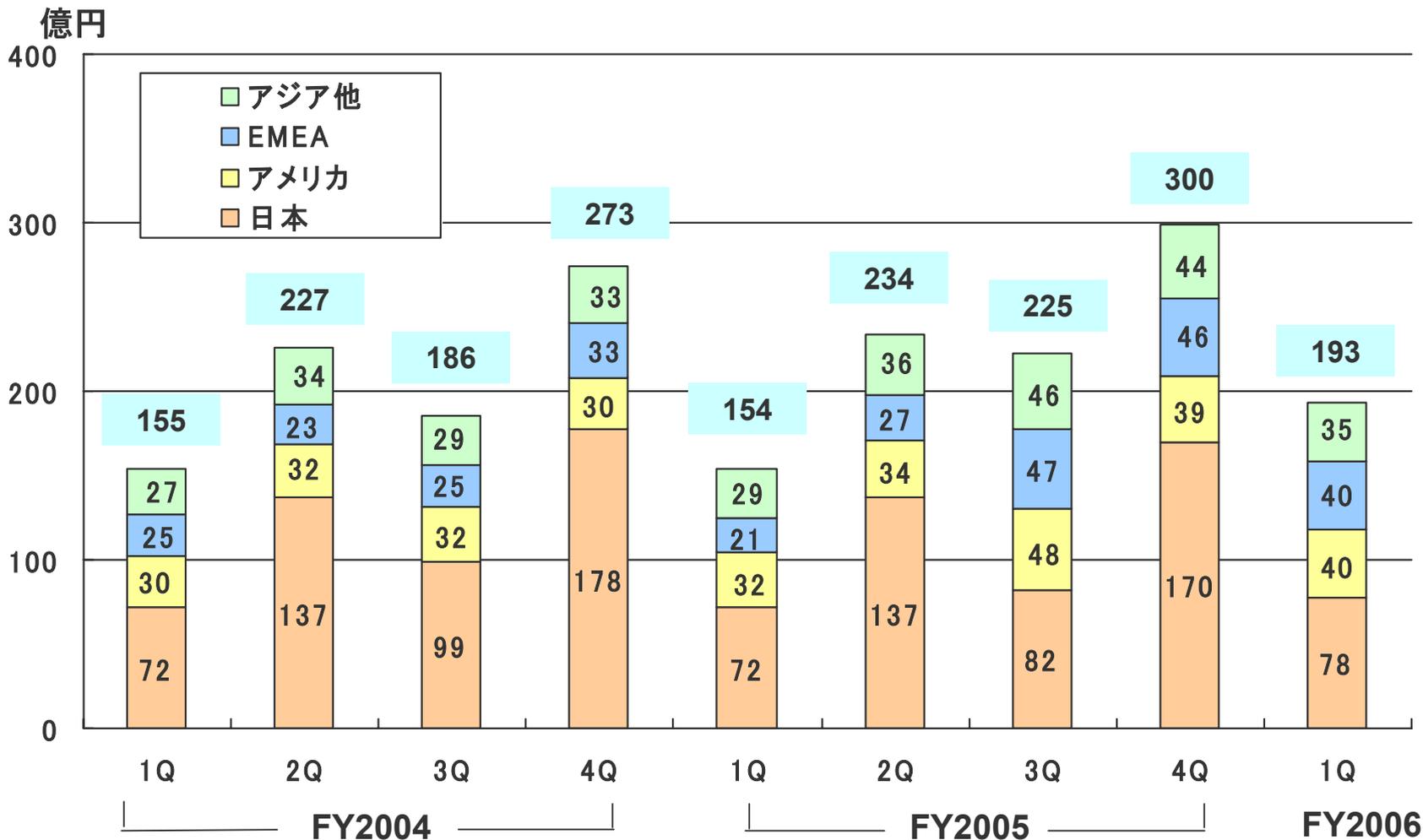


連結売上高推移



連結営業利益推移

地域別売上高推移（連結）

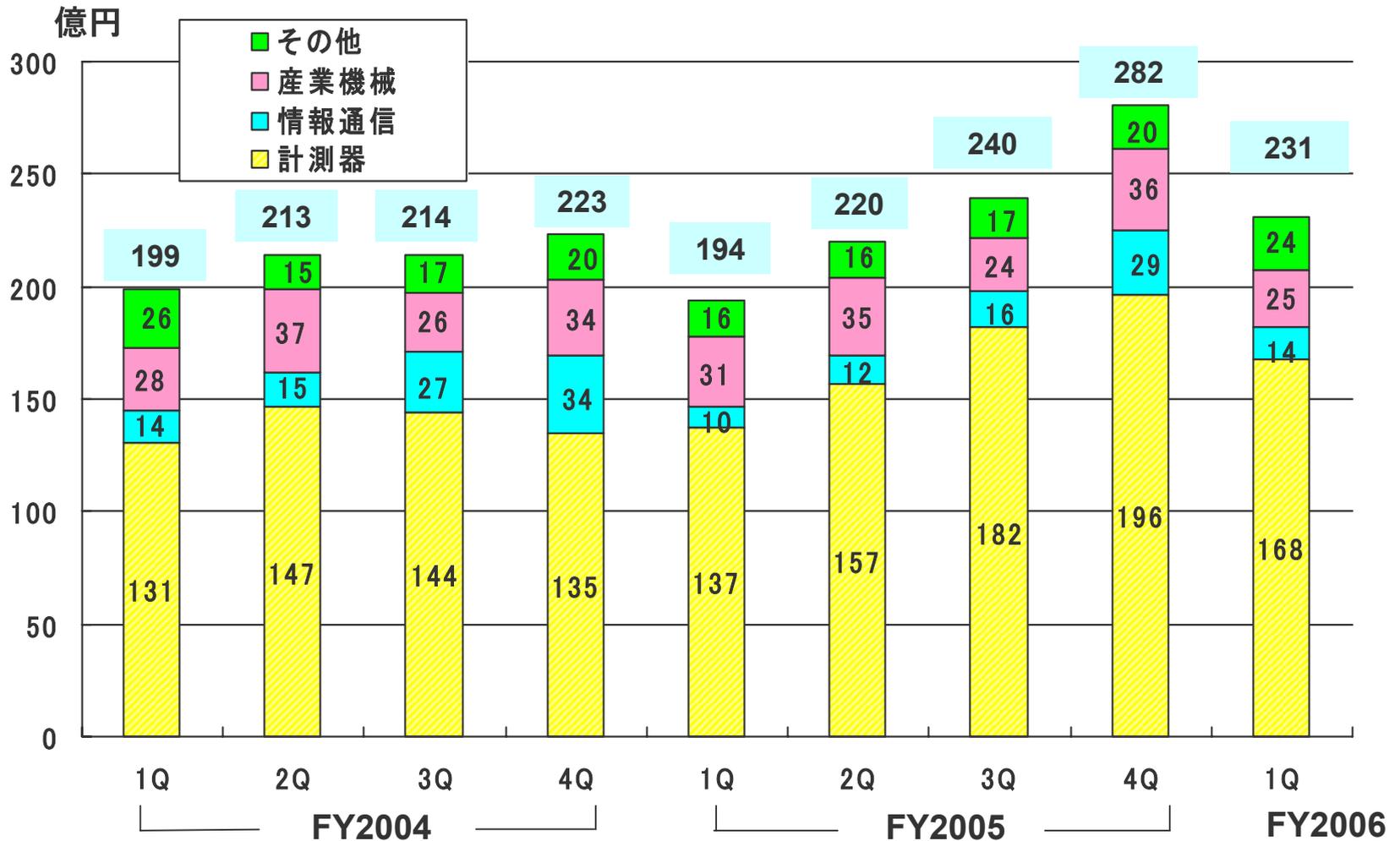


Discover What's Possible™

注) 2006年度から「ヨーロッパ」は「EMEA」(欧州、中東、アフリカ)に変更された。過去のデータはすべて現在のEMEAの定義で修正済み。

Anritsu

セグメント別受注推移（連結）

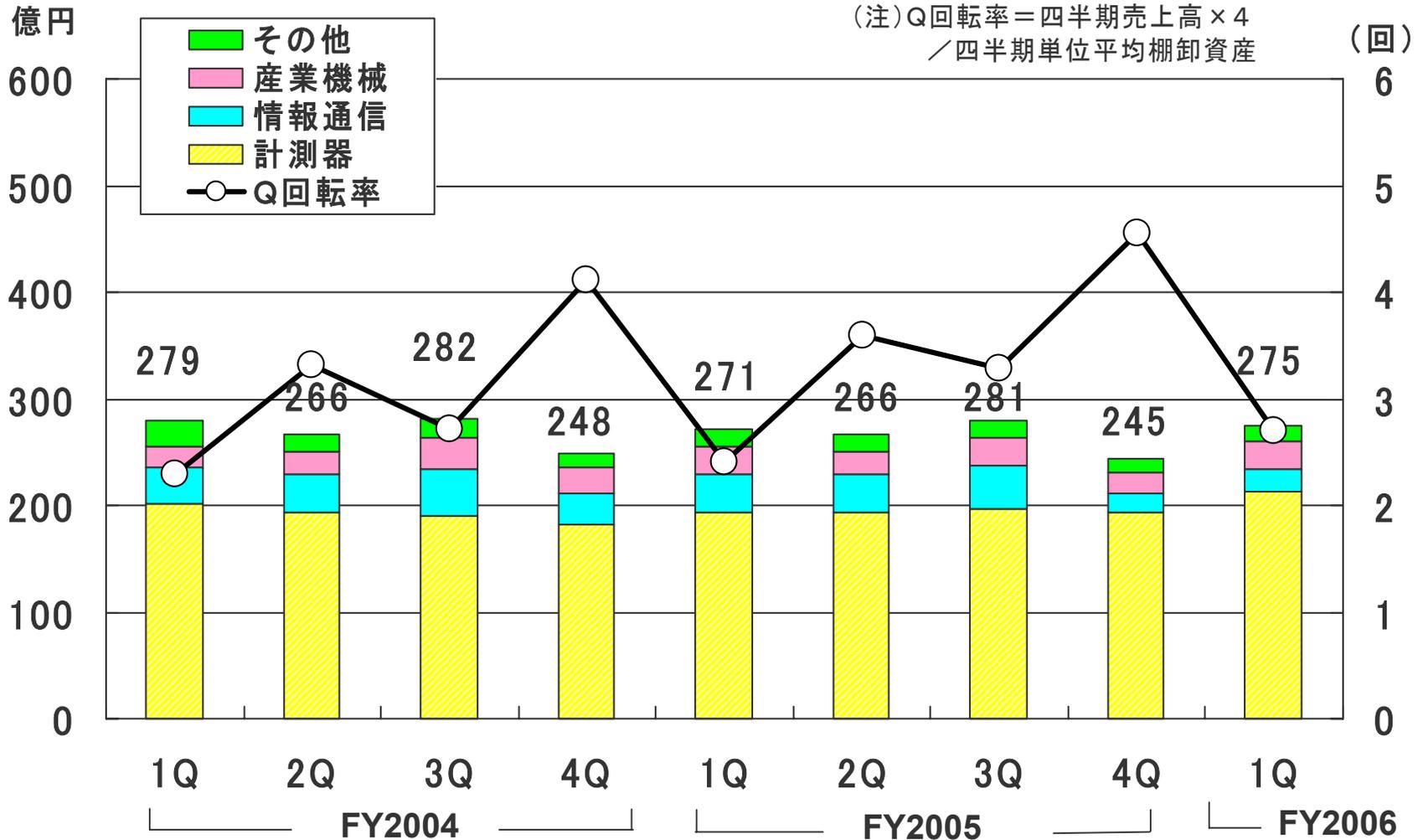


営業外・特別損益概要(連結)

△:損失 (単位:百万円)

		前第1四半期 実績	当第1四半期 実績
営業利益		△ 1,103	△ 329
	金融収支	△ 253	△ 294
	棚卸資産評価損等	△ 181	△ 58
	為替差損益	124	△ 336
	その他	△ 9	△ 116
営業外損益計		△ 318	△ 804
経常利益		△ 1,421	△ 1,133
	固定資産売却損益等	104	-
	その他	△ 44	-
特別損益計		60	-
税引前利益		△ 1,361	△ 1,133

棚卸残高推移(連結)



連結キャッシュフロー概要

内訳

単位:億円 △:減少

当第1四半期

①営業CF: 15億円

②投資CF: 13億円

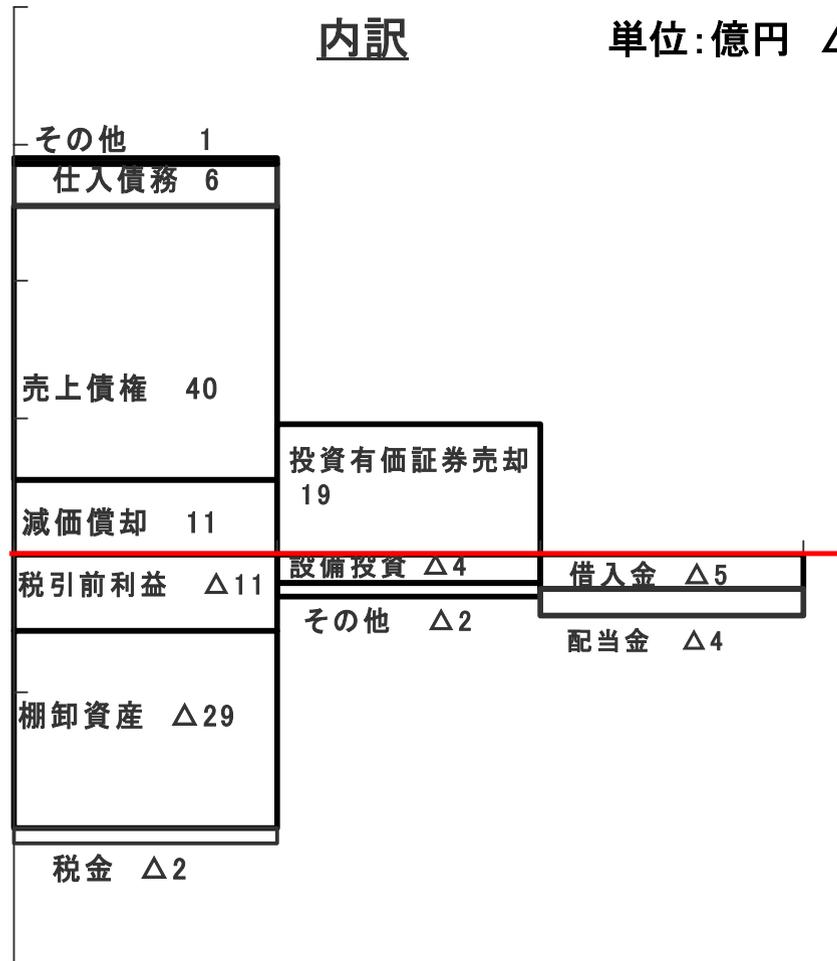
③財務CF: △9億円

フリーキャッシュフロー

(①+②): 29億円

現金及び現金同等物の
期末残高

331億円



営業CF 15 投資CF 13 財務CF △9

中間期の見通し(連結)

単位:億円 △:損失

		06/3期	07/3期		
			通期実績	1Q実績	中間期予想 4/26と同じ
売上高		913	193	440	980
営業利益		45	△ 3	5	65
経常利益		16	△ 11	△ 10	35
税引前利益		20	△ 11	△ 10	35
当期純利益		6	△ 17	△ 15	25
計測器	売上	651	151	330	730
	営業利益	53	△ 0	9	55
情報通信	売上	72	4	16	65
	営業利益	△ 20	△ 3	△ 7	0
産業機械	売上	122	21	63	125
	営業利益	8	△ 2	3	8
その他	売上	67	16	31	60
	営業利益	4	2	0	2

1 \$ = 110円(07/3期通期予算レート)